

外国人観光客ニーズ調査報告書

2017年3月10日
大日本印刷株式会社
株式会社DNPコミュニケーションデザイン

調査内容

I 佐井村の観光コンテンツの現状と課題を**外国人の視点**で**調査**し 誘客に結び付ける

外国人の視点 = 首都圏等の大学に留学中の学生などの外国人10名

佐井村の観光資源の掘り起こし提言に積極的に関わる外国人

調査 = 外国人観光客に有効な観光コンテンツの発掘

佐井村の特産品・名所・観光ルートの構築などを行うための調査

観光に精通する専門家 太見洋介氏 を招請



【現職】株式会社侍/SAMURAI代表取締役社長
一般社団法人宮城インバウンドDMO代表理事
一般社団法人東北イン・アウトバウンド連合監事
株式会社太見裕介商業建築研究所統括



粉氏 を招請

(株)コレゾ 代表取締役
* 旅 × 食 × IT で地域ビジネス
■ Kushuro Co., Ltd. 日本支社長
■ (株)くまもとDMC 福岡オフィス代表

II 外国人の意見のとりまとめと調査報告書の作成

- 留学生10名による調査レポートとアメリカ人ライターによる記事作成
- 太見洋介氏（インバウンド導入視点）見解
- 粉氏（コンテンツ発掘視点）見解
- オールアバウト弘中雪絵氏（コンテンツ発信者視点）見解

→ 取りまとめ・考察を当レポートにてご報告

I. ニーズ調査 モニターツアー 実施概要

調査時予定表

モニターツアー（2017.1.21～1.24）実施内容

初日 1/21 (土)	7:15	東京駅集合（DNP→留学生に新幹線チケット渡し）
	7:36	東京発 新幹線 → 10:44 七戸十和田着
	11:00	貸切バス乗車 昼食 → 14:00 佐井村着
	佐井村×留学生交流会	
	講師招致の場合【14:30～18:30】	
	14:30	オリエンテーション・運営メンバー紹介
	14:45	講演
	15:50	質疑応答
	16:00	休憩
	16:15	右記ディスカッション
	17:30	休憩
	17:30	佐井村紹介（佐井村紹介ツール+YORIP50）
	17:40	3チームによるワークショップ (佐井村のどこに行きたいか・その理由・チームで考える旅のプラン)
	18:15	発表（1チーム3分）
18:25	総評・明日以降のスケジュールについて	
18:30	終了	
その後 歓迎会あり 宿泊はケビンハウス（コテージ）		
2日目 1/22 (日)	8:30	チェックアウト
	9:00	パン屋で朝食
	佐井村設定モニターツアー	
	18:00	夕食 宿泊は福浦の旅館（福寿荘・ゆづき荘・なみえ荘）
19:00	福浦の歌舞伎DVD鑑賞（解説付き）	
3日目 1/23 (月)	7:00	旅館にて朝食
	8:00	佐井村設定プログラム・昼食
	13:30	佐井村まちあるき
	16:00	感想共有会
	18:00	夕食 宿泊は佐井村の民宿（宮野・芳栄丸・川畑旅館）
4日目 1/24 (火)	8:30	チェックアウト
	9:00	佐井村発 貸切バス → 12:00 七戸十和田着（昼食）
	12:54	七戸十和田発（新幹線）
	16:04	東京着 解散

			メニュー名	内容
必須	既存	1	世界最北のサル探しの旅	雪山の中北限のニホンザル「スノーモンキー」を探す。 https://saikanko.sakura.ne.jp/aoiwa/monkey.html
必須	既存	2	冬の仏ヶ浦ウォークガイド	人がほとんどいない雪をまとった仏ヶ浦を散策する。 http://saikanko.sakura.ne.jp/aoiwa/winter-hotokegaura.html
必須	既存	3	佐井村裂き織り体験	古い布を裂いて、織り込む伝統工芸の体験 http://saikanko.sakura.ne.jp/aoiwa/sakioritaiken.html
必須	既存	4	佐井村まちあるき「みんなけやぐ」	佐井村の中心地である大佐井、古佐井地区をガイドの説明を受けながら散策します。 http://saikanko.sakura.ne.jp/aoiwa/walking.html
選択	新規	5	べこもちづくり	もち米粉、うるち米粉を材料に鮮やかな模様の入った和菓子づくりの体験 http://marugoto.exblog.jp/16649859/
選択	新規	6	ガラス玉網細工づくり	昔ながらの漁具のガラス玉や流木を使い、装飾品をつくる体験 http://www.apinet.jp/Detail_display_00001543.html
選択	新規	7	神楽体験	神楽の衣装をまとい、実際に神楽を振る体験 https://www.youtube.com/watch?v=uq8Y0G7zunU
選択	新規	8	福浦の歌舞伎化粧体験	福浦の歌舞伎の化粧、衣装を着け写真撮影 http://saikanko.sakura.ne.jp/history/kabuki.html

レポートイメージ

- 1枚目 表紙
- 2枚目 ①訪問前・初日交流会時点での佐井村の印象について
- 3枚目 ②佐井村設定のツアーレポート（良い点・改善点など）
- 4枚目 ③留学生設定周遊ツアーレポート（良い点・改善点など）
- 5枚目 ④全体を通しての良い点・改善点（まとめ）
- 6枚目 ⑤アプリで発信したいお気に入りの場所・風景など

調査員概要

留学生調査員10名＋アメリカ人記者1名

- 青森県宿泊者数1位：台湾
- 2位：韓国・アメリカ

→アメリカは三沢米軍基地の影響か
→今後伸びが期待できる東南アジア
→県内他エリアで取り組まれていない欧州
・長期滞在が見込めるから狙いたい！

約50名の応募の中から、
国籍・日本語スキル・調査スキル
・レポートスキルを考慮した面接を実施し、
以下10名を招請しました。



- ロシア人女性（京都大学23歳）
- シンガポール人女性（早稲田大学24歳）
- タイ人女性（東京大学29歳）
- スペイン人男性（法政大学38歳）
- マレーシア人女性（芝浦工業大学23歳）
- ブルガリア人女性（東京外国語大学25歳）
- ポルトガル人男性（東京大学25歳）
- 台湾人女性（一橋大学25歳）
- 台湾人男性（早稲田大学32歳）
- 台湾人男性（筑波大学29歳）

Ⅱ. 留学生ニーズ調査 レポート分析

レポート傾向

留学生の目

○ ポジティブ

× ネガティブ

交通

東京から佐井村までの移動に関する記述

交流

村の人と直接話をした際の印象や感想

食

滞在期間中の食事に関する記述

四季

季節・四季に関する記述（サルさがし・仏ヶ浦）

体験

伝統文化の体験に関する記述
（神楽・裂き織・べこもち・ガラス玉・歌舞伎）

日常

村の暮らし、まちなみや風景に関する記述

ポジティブな結果は佐井村の長所として伸ばし観光資源化とPRの強化を図る。

ネガティブな結果は佐井村の課題として改善策の立案とそのための体制の整備を検討。

海外ライターの目

○ ポジティブ

佐井村の現状を見た海外ライターはどのように村の魅力を世界に発信するのか。

当調査を踏まえ改善された佐井村において海外ライターが発信する記事の内容がどのように変容するか。

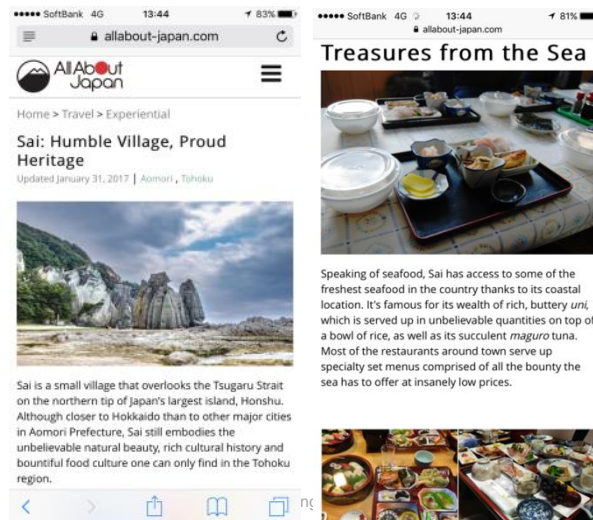
改善されたことによる情報発信の変化を調査していく。

仏ヶ浦

歴史

伝統

食



交通

現状と課題について

○ ポジティブ

- ◆北海道（函館）からのルートがいい
- ◆長い移動の合間で小さな町や村を周るのが売りになる
- ◆途中の風景が素晴らしい（雪と青い海・北海道と本州）

× ネガティブ

- ◆遠い
- ◆旅行者向けの交通設備が不足（村内も含め）
- ◆到着直後の休憩場所がほしい（バスの後の温泉）

誘客アイデア

- 函館からの誘客施策をメインの戦略にする
- 長い移動の中で風景やよりみちポイントをうまく活用する

《参考データ》

函館に来る外国人：年間39万7千名（平成27年度）

青森県にくる外国人：年間5万2千名（平成26年度）

《太見氏のご指摘》地域間の連携は大変重要である

- 他エリアとの連携により段階的な移動を前提に考える
（下北他エリア～佐井村・函館～佐井村）
- 個人客にも対応しうる村内交通の整備
（各体験ごとの連携）



来るまでの動線設計と来てからの動線設計

交流

現状と課題について

○ ポジティブ

- ◆村の人の話を聞いていくと興味深いものがたくさんある
- ◆自信を持って話すと村の当り前がセールスポイントになる
- ◆冬にしかできないアクティビティーや冬しか見られない景色もあるはずだ
- ◆村の人たちと会話をできた経験がとても良かった

× ネガティブ

- ◆消極的な発言や態度
- ◆夏のアクティビティばかりPRする
- ◆冬は来ないほうがいいのかと感じてしまう

誘客アイデア

- 村のあたりまえやつまらないと思っていることも外国人にとっては面白い可能性がある。
- インバンド活動で最初に行うべきことはお互いを知ることである。

《All About 弘中氏のご指摘》

インバウンドにおける重要な視点

- 佐井村にしかないストーリーを作る ●ストーリーの語り手をどう選ぶのが重要
- 思い込みを捨てる ●村の魅力に自信を持つ ●外国人の声に耳を傾ける



互いに関心を持つことが改善の第1歩（外国人たちをもてなしたい／地元の人が好きな場所へ行きたい）

食

○ ポジティブ

- ◆ 寒い中で食べた
昆布とウニのおにぎりが最高
- ◆ 佐井村は魚の味の楽園
- ◆ (ベジタリアン) まんじゅうやと
ゆづき荘の食事が良かった
- ◆ 彩菓のパンといただいた
桜餅がおいしかった

現状と課題について

- ◆ 食事制限がある方への配慮が不足
- ◆ (ベジタリアン) 自分でも食べたくないものは出さない (仏ヶ浦ドライブイン)
- ◆ (ベジタリアン) みんなと同じものをだされ食べられない
ものは隣にあげてといわれ不愉快だった (みやの)
- ◆ 家族一人がベジタリアンでも次回は家族全員こない
- ◆ パン屋はマーガリンやジャムを出すべき (欧米必須)
- ◆ (イスラム) スープにチキンが入っていた

× ネガティブ



誘客アイデア

- メニューにはアレルギー表記・ベジタリアン対応・ハラール対応を明示
- 冒険 (佐井村での体験) の前後に彩菓でのひとときを組み込むと効果的

《粉氏のご指摘》ベジタリアンやハラールなど全てに対応する必要はない

《All About 弘中氏のご指摘》自分がされてうれしいことを外国人にしてあげる

《太見氏のご指摘》今回の調査でベジタリアンなど食事の話がでてきたのは大変意義深い

《参考》ベジタリアン：インド42%/アメリカ14%/イギリス・イタリア・ドイツ・台湾10% イスラム教徒：世界人口の約20%



食事制限がある方へも対応できる場所を少しでも作っておく

四季 サルさがし

現状と課題について

○ ポジティブ

- ◆ 神々しい自然・頭と心を浄化させてくれる寒さ
(ブルガリア人女性・自国の景色を思い出しわくわくする)
- ◆ 雪山サファリ・冒険者や調査員みたいな気分
- ◆ サルさがしでなく雪山ツアーでも良い (サルいたらラッキー)
- ◆ ガイド園山さんが良かった

× ネガティブ

- ◆ 北限のサルについてもっと学べるところがほしかった
- ◆ 雪は珍しくないので普通の散歩 (スペイン人男性)
- ◆ 安全面での不安を感じた
- ◆ 寒さに慣れていない国の人にとっては装備が不足

誘客アイデア

- 暖かい休憩所でホットココアや冒険グッズ (資料集・野外観察ノートなど) を販売
- かまくらを作っておく ● 地元小学生と雪合戦大会など

《太見氏のご指摘》

地元の子供たちを巻き込むプログラムは大変効果がある

- ・子供たちが参加できる・子供たちと一緒に考える・子供目線のプログラム
- 無関心の年配層が孫の力で関心を持つようになる



▶ インバウンド向けにアレンジしたサルさがしプログラムは有効である

タイからの観光客に聞く「日本に何を期待して来ましたか？」

東南アジアで最も日本への観光客が多いタイですが、他の地域と比べて特徴的なのは、

「**四季の体感 (花見・紅葉・雪)**」の人気が高いことです。

熱帯地域であるタイにはない四季の移ろいを感じたいというニーズが浮かんできます。

「日本食」「ショッピング」など、日本の人気項目はもちろんのこと、

「**日本の歴史・伝統文化体験**」などの文化系項目にも高い興味を示しています。

四季 仏ヶ浦

現状と課題について

○ ポジティブ

- ◆スキーに代わる冬のアウトドア
- ◆雪山雪道歩きも良かった
- ◆風の作った作品に感動した
- ◆アクセスの悪さが到着時の達成感を醸成した
- ◆夏とまったく異なる風景が良かった



× ネガティブ

- ◆夏の風景しかPRされていないのはもったいない
- ◆休憩場所がない
- ◆寒さに慣れていない国の人にとっては装備が不足

誘客アイデア

- 雪がふらない国からきた人にとっては圧倒的な景色なので『雪のハイキングコース』として運動登山好きな人へもPR
- 春夏秋冬のアクティブティ設計が可能 ●教育的価値もあるので教育旅行としての設計も可能

《台湾人女性のご指摘》

下北で行われた別の留学生プロジェクトでは、仏ヶ浦へは通常の体験（船で上陸→30分間で終了）であったため、不人気だった。

苦勞して到着して、じっくり体験できたことで、同じ場所でも正反対の印象になったのではないか。



仏ヶ浦のプログラムもインバウンドにおいて有効 その季節ならではの体験を年間でPR

体験

神楽・裂き織・べこもち・ガラス玉

現状と課題について

○ ポジティブ

- ◆ 現地の人たちとの交流があったので良かった
- ◆ 職人の技術を学べて楽器を吹けるようになるのが嬉しい
- ◆ 裂き織の作品がオシャレで購入した・台湾人女性
(友人にも大好評・民族風が流行りなので通販で売れる)
- ◆ べこもちは和菓子を勉強するいい機会・食文化体験

× ネガティブ

- ◆ 裂き織はタイや台湾で似た文化があるので新鮮味なし
- ◆ べこもちは外国人向けの案内の充実が必要
- ◆ べこもちは下北他エリアとの差別化が必要
- ◆ ガラス玉の用途や漁師の仕事など体験前に学びたい

誘客アイデア

- 【神楽】村に到着したときや夕食前などに鑑賞できると感動がます
- 【裂き織】東北の風土に合ったリサイクルの概念をストーリー化して差別化を図る
- 【裂き織】工房など現場での体験ができればさらに印象的
- 【裂き織】美大生とタイアップしてデザインコンペや授業の一環で模様を考えてもらう
観光客がデザインを考える→織り方の基礎を体験→仕上げは地元の職人が行う

《All About 弘中氏のご指摘》人も重要な観光資源である



体験プログラムはただやってもらうだけでなく交流と学びが必要

体験 歌舞伎

○ ポジティブ

- ◆ 文化的資産が豊富
- ◆ 他地域の歌舞伎ではできないことができる



現状と課題について



× ネガティブ

- ◆ 歌舞伎についてもっと知りたかった
→ なんの格好をしているのか
- ◆ DVDは字幕もなく非常にわかりにくかった
- ◆ ハラール対応（男性に触れられないようにできないか）

誘客アイデア

- 長期滞在型プログラムの開発
歌舞伎のシーンの説明や演じ方など長めのプログラムでも参加したい
1日目：座学 2日目：演技指導
3日目：化粧・発表会
- 日本の伝統的な色使いを塗り絵などで学べるプログラム
- 記念写真プレゼントサービス

* 訪日外国人数上位16カ国の平均泊数

フランス 14.4泊 ドイツ 13.5泊 イギリス 13.4泊
オーストラリア 12.4泊 カナダ 11.0泊
アメリカ 9.9泊 フィリピン 9.4泊 シンガポール 7.5泊
マレーシア 6.7泊 ベトナム 6.7泊
インドネシア 6.3泊 タイ 6.0泊 中国 5.9泊
香港 5.2泊 台湾 5.1泊 韓国 3.5泊

平均泊数については「日本からの距離にほぼ比例する」

プログラムによっては長期滞在型の設定も有効

日常

現状と課題について

○ ポジティブ

- ◆ 民宿の朝食で料理店にはない日本の朝食を体験できてよかった
- ◆ 暁と夕焼けが良かった ◆ 日常が魅力的でいいものに恵まれている
- ◆ 京都のお祭りより佐井村のお祭りに興味がある ◆ 景色が綺麗
- ◆ 佐井の歴史・昔話に興味がある ◆ 村の人々の暮らしに興味がある
- ◆ 彩葉は日本で一番居心地がいい ◆ アピオス茶は売れる



× ネガティブ

- ◆ 街歩きを初日にしたかった
→ 知ってから周遊したかった
- ◆ 歴史の説明は西暦でしてほしい

誘客アイデア

- 夕日だけでなく朝日・星空なども楽しめる場を収集してフォトブックやWEBなどで特集すべき
→ 『暁と夕焼けの景色発見の旅』『雲丹と写真を撮れるスポット』
- 夕陽コンテスト受賞作品のスポットをルート化
- 街歩きではスタンプラリーやゲームツアーなどを実施すべき→ 佐井の伝説や迷信をからめた謎解きツアーなど
- 街歩きではおいしいコロッケやアピオス茶などを買わせる動線設計をしておけばもっと売れる
- アピオス茶の有用性をもっとPRすれば海外から買いに来る人も出てくると思う
- 『佐井村の冒険』 冒険が豊富な佐井村においては食べ物も体験→ 海の力をつけて冒険に出るための食事



佐井村の日常の美しさが観光資源

記事傾向

留学生の目

○ ポジティブ

× ネガティブ

交通

東京から佐井村までの移動に関する記述

交流

村の人と直接話をした際の印象や感想

食

滞在期間中の食事に関する記述

四季

季節・四季に関する記述（サルさがし・仏ヶ浦）

体験

伝統文化の体験に関する記述
（神楽・裂き織・べこもち・ガラス玉・歌舞伎）

日常

村の暮らし、まちなみや風景に関する記述

海外ライターの目

○ ポジティブ

仏ヶ浦

歴史

伝統

食

佐井村の現状を見た海外ライターはどのように村の魅力を世界に発信するのか。

当調査を踏まえ改善された佐井村において海外ライターが発信する記事の内容がどのように変容するか。

改善されたことによる情報発信の変化を調査していく。



ポジティブな観光資源化とF

ネガティブな改善策の立案

記事内容



Home > Travel > Experiential

Sai: Humble Village, Proud Heritage

Updated January 31, 2017 | Aomori , Tohoku



Sai is a small village that overlooks the Tsugaru Strait on the northern tip of Japan's largest island, Honshu. Although closer to Hokkaido than to other major cities in Aomori Prefecture, Sai still embodies the unbelievable natural beauty, rich cultural history and bountiful food culture one can only find in the Tohoku region.



DNP

佐井村は、本州の北端にある津軽海峡を一望する小さな村です。青森県の他の主要都市より北海道に近いところで、信じられないほどの自然の美しさ、豊かな文化史、豊富な食文化を具現化しています。

百聞は一見に如かず

下北半島に位置する佐井村には、雄大な山々や海の澄んだ海岸線の息を呑むような景色があります。

本州の最北端の一つとして、涼しい夏と長い雪の多い冬を誇り、自然愛好家がいつでも訪れる理由はたくさんあります。

おそらく、最高の例は、日本の伝語の後ろにコブの言葉を組み合わせた名前をつけた仏ヶ浦です。

日本自体と同じくらい古くから、仏ヶ浦は約1.25マイルの海岸線で、何世紀にもわたってさらされた独特の形をした岩石でできています。天気が良いときは、ツアーボートに乗って海岸を水面から見ることができます。そうでなくても、冬には少し行きにくいですが、年中を通して海岸への山道をハイキングすることができます！

どのようにそこに着くかにかかわらず、そこは一見の価値があります。日本政府の天然記念物と美しい景観の場所を指定した仏ヶ浦は、それが不気味であるほど華やかです。シャープで、ほとんど異世界の岩壁の下では、神秘を感じずにいられません。夏には、地元の人々が祈りに来て、女性が祈りのビードを渡しながら経典を詠唱する仏ヶ浦祭でその感情が増幅されます。

記事内容



Throughout the year Sai's troupe performs about fourteen times, especially around New Year's and the Japanese summer festival Obon. The performance itself is a dramatic lion dance accompanied by rhythmic music of traditional Japanese such as taiko drums.



Although performances throughout the year are infrequent, tourists can visit the theater and be dressed in the costumes that the actors perform in, complete with traditional makeup applied by professionals.

- saikanko.sakura.ne.jp (Japanese)



作ることの歴史

祭りには、何百年もの歴史があり、地域固有の文化的伝統がたくさんあります。たとえば、4つの地域の一つである福浦で行われた歌舞伎劇の誇り高い歴史を思い浮かべてください。地元の方で行われた200年以上に渡って行われた福浦歌舞伎は、地元の漁業家の世代を通じて伝承されてきた伝統であり、地域の無形文化遺産の貴重なものと考えられています。

一年中の公演はまれではありますが、観光客は劇場を訪れ、俳優が演じる衣装を着て、専門家によって伝統的なメイキャップが施されています。

佐井村は、八越神楽として知られる公演の本拠地です。「神の娯楽」と呼ばれる神楽は、日本の神道に根ざした演劇活動を指します。

年間を通して佐井村の一団は約14回、特に新年や日本の夏祭りのお盆に出演します。パフォーマンス自体は、太鼓のような伝統的な日本の楽器のリズミカルな音楽を伴った劇的な獅子舞です。

伝統的な日本製織物、装飾ガラス作品の製作、餅作りなどの実践体験もあります。伝統的な夏の祭りだけでなく、祇園祭の影響を強く受けた八雲祭八幡宮祭りや、魚まつりやウニ祭りなどいくつかの祭りがあります。

記事内容

海からの宝物

海岸沿いに位置しているため、佐井村には新鮮なシーフードがいくつかあります。豊富なバター色豊かうにが有名です。これは、米のどんぶりの上に信じられないほどの量で供給されます。その他にはマグロもあります。町の周辺のほとんどのレストランは、海が近くになれば提供できない低価格の特別セットメニューを提供します。

おそらく最も美味しい料理は、基本的にベッド&ブレイクファーストの日本語版である様々な民宿で提供されます。それぞれの食事は、それぞれの所有者が味わい深いシーフードと地元の季節の野菜の組み合わせで細心の注意を払って準備されています。お腹が一杯になったら、素敵な温浴でリラックスして、穏やかな布団で居心地の良い夜をお過ごしください。

DNP

SoftBank 4G 13:44 81%
allabout-japan.com

Treasures from the Sea



Speaking of seafood, Sai has access to some of the freshest seafood in the country thanks to its coastal location. It's famous for its wealth of rich, buttery *uni*, which is served up in unbelievable quantities on top of a bowl of rice, as well as its succulent *maguro* tuna. Most of the restaurants around town serve up specialty set menus comprised of all the bounty the sea has to offer at insanely low prices.



レポート評価総括

		交通	食	猿	体験	仏ヶ浦	街歩き	四季	日常	伝統	宿
ポルトガル	男性	×	△	○	○	△	○	×	○	○	△
シンガポール	女性	×	△	○	△	○	△	○	○	○	—
タイ	女性	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×
スペイン	男性	×	○	×	○	○	×	×	○	△	○
ロシア	女性	×	△	○	○	○	○	○	○	△	△
台湾	女性	△	○	△	△	○	△	△	○	○	△
台湾	男性	△	×	○	△	○	△	○	○	○	×
台湾	男性	×	○	○	△	○	○	○	○	○	○
ブルガリア	女性	○	△	○	○	○	○	○	○	○	×
マレーシア	女性	—	×	○	△	○	○	○	○	○	○

支持率		22%	60%	85%	75%	95%	75%	75%	100%	90%	50%
○ = 2点 △ = 1点 × = 0点 全員の持ち点 と得点で 支持率を算出	アジア	20%	58%	92%	58%	100%	75%	92%	100%	100%	50%
	欧州	25%	63%	75%	100%	88%	75%	50%	100%	75%	50%
	男性	13%	63%	75%	75%	88%	63%	50%	100%	88%	63%
	女性	30%	58%	92%	75%	100%	83%	92%	100%	92%	33%

泊数の少ないアジア人・男性に対しては効率的なルートを。
女性は移動を楽しむ余裕がややある。

雪が珍しいアジア圏の人たちはサルと仏ヶ浦の支持率が高い。
ヨーロッパの人たちは伝統的な体験プログラムを支持。
街歩きは特に女性の支持率が高かった。

アジアの人たちは四季への関心が高い。
宿に関しては男性は平気な人が多いが、
女性に対しては配慮が必要。(特に寒さ対策)

Ⅲ. 総括と見解

プログラム前提事項

プログラム提供の前提 “あご あし まくら”について

“あご 食事”

ベースは民宿の海の幸

アクティブ中での食にも
ストーリーが必要

食も体験

- 冒険の前に食べる地元パン
- 冒険の最中にいただく海のカ
- 寒い中で食べるお茶とおにぎり
- 青い海をみながら食べるBBQ

食事制限がある方への
最低限の配慮

ベジタリアン・ハラール対応研修

→条件を満たした施設や店舗
はアプリやMAPで所在地を
外国人にお伝えする。

“あし 交通”

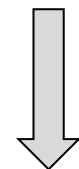
函館からのルートを中心に設定

年間40万人近く函館へ来る外国人を
佐井村の冒険へ誘う。

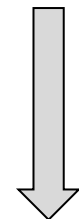
サブルート

：下北エリアのスポットを楽しみながらバス利用

函館



大間



佐井村

フェリーの時間

“海のカ”

佐井村の食事体験

= 冒険のためのカを海からもらう

佐井村のプログラムへの期待感を

醸成する事前PRを行う！

大間～佐井間の交通手段

- タクシー ● 自転車（検討）

村内周遊の交通手段

- タクシー
- プログラム間の連携による送客（検討）
- 自転車（検討）

“まくら 宿”

春夏 = 民宿 + ケビンハウス

秋冬 = 民宿

↑

ケビンハウスの防寒対策が課題

台湾からの観光客に聞く
日本に何を期待して来ましたか？

台湾からの観光客に特徴的なのは
「テーマパーク」**「旅館に宿泊」**
に興味を示す傾向が強いことです。
台湾に大きいテーマパークが存在
しないこともあります。311震
災の際に寄せられた台湾からの大
きな支援に答えるため、2012年・
2013年と台湾で開かれた「ランタ
ン祭り」の際にはミッキーマウス
率いる東京ディズニーリゾートの
パレード隊が台湾を訪れたことが
台湾で好意的に受け止められて
いるようで、その辺りも影響して
いるのかもしれませんが。

プログラム前提事項

プログラム提供の前提 プログラムのストーリーについて

佐井村にしかないストーリー

- ・村の伝統歴史
- ・村の風景資産
- ・村の人暮らし

四季折々のストーリー

- ・春夏にしかできないこと
- ・秋冬にしかできないこと

何かがマスターできるストーリー

- ・技術や知識を習得できる
- ・学びを発表できる場が用意されている

ストーリーはポジティブに考える

- 寒いから外に出たくない→頭と心を浄化させてくれる寒さ
- 仏ヶ浦到着までアクセスが悪い→やっと着いたから達成感がある！

ストーリーの背景をきちんと伝える

- プログラムの前にはそれについてきちんと学びたい！ ●まず村を知ってから周遊したい！

安全・安心への配慮

- 危険な場所や注意喚起情報はアプリやマップで表示
- 寒さになれていない国の人たちは地元の想定よりも重装備に
- プログラムの合間にはこまめに休憩を（休憩所では何かが見れる・買える）

プログラム展開ご提案

受入

「どんな人に、どんな旅をしてほしいのか。が、インバウンドで必要な視点である。【弘中氏】

どんな人に

どんな旅を

【粉氏】

「アジア富裕層→欧米人に展開」
(成功モデルの構築)
(地域の意識が変わる)

「看板商品をつくる」
(佐井村に来る理由)
「よりお金を使ってもらう提案」
(長期滞在・回遊促進)

まずは台湾をターゲットとし
回遊促進・長期滞在
を促すプログラムを開発
この成功モデルを
欧州むけに応用展開する

ニーズ調査の結果を踏まえ、以下10点のプログラムが外国人の需要ありと考察いたします。

- ①サルさがしを看板商品とした『冬のサファリ冒険プログラム』
- ②歌舞伎体験を看板商品とした『歌舞伎役者体験プログラム』
- ③春夏の仏ヶ浦を看板商品とした『仏ヶ浦アクティビティプログラム』
- ④秋冬の仏ヶ浦を看板商品とした『冬のハイキング＆温泉プログラム（広域）』
- ⑤佐井村の人たちを看板商品とした『佐井村の人に会いに行くプログラム』
- ⑥佐井村の美しい日常を看板商品とした『あなただけの佐井村写真集作成プログラム』
- ⑦佐井村の景色を看板商品とした『佐井村癒しプログラム』
- ⑧佐井村の文化資産を看板商品とした『佐井村教育旅行プログラム』
- ⑨アピオスを看板商品とした『アピオス収穫 デトックスプログラム』
- ⑩佐井村自体を看板商品とした『テーマパークSAILandプログラム』



集客

「インバウンド活動で重要なのは“受入”と“集客”である。【太見氏】

DNP

プログラム詳細

1 Ideas ! 看板商品：サルさがし 冬のサファリ！佐井村冒険プログラム

冒険の準備



まずは北限のサルについて学ぶ。
冒険者・調査員の心得を体得し
装備を整える。

雪山サファリ



温かいお茶やカイロなど重装備
をした上で、サルさがしに出発。
サルがいなくても満足できる雪
山サファリ・サルの生態調査的
なシナリオを設定する。

オプションイベント



- 地元の子供たちが冒険者・調査員たちのためにかまくらをつくってくれている。メッセージノートでやり取りして交流。
- 地元の子供たちを交えた雪合戦大会や雪だるまづくり。

2 Ideas ! 看板商品：歌舞伎体験 歌舞伎役者体験プログラム

歌舞伎を知る座学



多言語対応の教材を作成し
歌舞伎のシーンの説明や人物を
学ぶ時間をつくり
まずは知ってもらう。

演技指導と発表会



化粧体験・着物体験にあわせ
演技指導もプログラムに組込む。
他のエリアには真似できない
大きな差別化メニューになる。

記念写真・記念動画



プロのカメラマンが写真や動画を
撮影するサービスを展開。
写真を活用した
オリジナルグッズの販売なども
可能性がある。

プログラム詳細

3 Ideas ! 看板商品：春夏の仏ヶ浦 仏ヶ浦アクティビティプログラム

仏ヶ浦へ



仏ヶ浦観光をインバウンド向けにアレンジし、
春夏を匂とする
季節限定プログラムとして
おもに長期滞在の欧米人へ展開。

アウトドアメニュー



カヤックなどのアウトドアを
楽しめる場所としてPR。
夏の仏ヶ浦に
長時間滞在させるプログラム。

オプションイベント



- 漁師体験+バーベキュー
 - 特設ビアガーデン
 - サマーキャンプ
- 組み合わせることで佐井村で
しかできないストーリーに！

プログラム詳細

4 Ideas ! 看板商品：秋冬の仏ヶ浦 冬のハイキング&温泉プログラム（広域）

仏ヶ浦を知る



ハイキングのゴール地点の“ありがたみ”を増すために事前に仏ヶ浦の知識や逸話を紹介。アクセスの悪さを冒険に転換。雪が珍しいアジア人へ展開

仏ヶ浦を堪能する



到着の達成感を存分に味わい、ゆっくりと仏ヶ浦を觀賞する。温かい飲み物や休憩所を整備。

オプションイベント



大間や風間浦の温泉と連携し、冒険で冷えたからだを温めるオプションを用意。シャトルバスで温泉まで送迎。

5 Ideas ! 看板商品：佐井村の人たち 佐井村の人に会いに行くプログラム

村を知る



村の歴史や伝統、暮らし、それにかかわる村の人。
佐井村のことを学ぶ時間を作る。
彩葉でパンを食べながらでも。
現状通訳が必要なプログラム。

人に会いに行く



まちめぐりで村のいろんな人達に、ガラス玉で漁師さん、裂き織でおばあさん、アピオスで園山さん、べこもちで村の女性、神楽で男性、スターでママに。

人に会いにくる



場所だけでなく人も好きになることで、その地が第2の故郷に。
お祭りやイベントなど、人に会いに来る目的とセットになることで、再訪率が高まる。

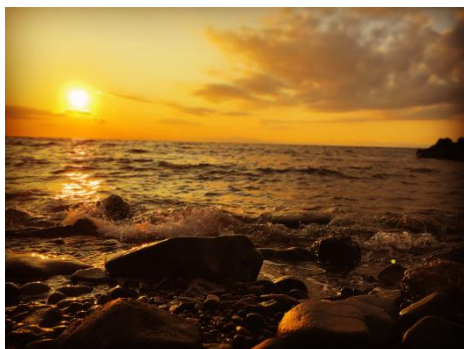
プログラム詳細

看板商品：美しい日常

Ideas ! 

あなただけの佐井村写真集作成プログラム

風景・街並みの写真



夕陽コンテスト受賞のスポットをルート化。夕陽だけでなく朝日・星空も撮影スポットを明示。仏ヶ浦や街並みの撮影スポットや撮影手法も情報提供する。SNSで映える写真の撮り方。

雲丹の写真



雲丹の写真が撮れるスポットや出現可能性のある場所を明示。



オプションメニュー



- 記念日やお祝いのシチュエーションに合わせた撮影スポットのコース化
カップルの記念日→願掛岩
- プロのカメラマンに旅の記念アルバムをつくってもらうコース
→SNS拡散も可能とする

プログラム詳細

7 Ideas !



看板商品：佐井村の景色

佐井村癒しプログラム

仏ヶ浦で癒される



仏ヶ浦にいる時間を最大限の設定にし、その景色や海に癒されるプログラム。

夕陽に癒される



夕陽が沈むまでの時間をアピオス茶を飲みながらゆったりと過ごすプログラム。

人に癒される



神楽・裂き織・べこもちなどの体験に没頭しながら、村の人たちの話に耳を傾けるプログラムを、癒しというテーマでプログラム化。

SAI-healing

プログラム詳細

Ideas ! 

看板商品：佐井村の文化遺産 佐井村教育旅行プログラム

事前学習



佐井村の歴史や伝統（社会）・
仏ヶ浦（地理）・北限のサル
（生物）を事前に海外の学生に
学んでもらう教材を作成。

修学旅行



さまざまな体験や現地周遊で
事前学習に合わせた
フィールドワークを実践。

学生交流プログラム



地元の学生たちが海外の修学旅行生を案内（双方の語学学習と地元学生の郷土愛醸成）

将来の佐井村を担う若者たちの教育プログラムの一環としても意義深いものになる。

看板商品：アピオス

9 Ideas ! 

アピオス収穫！デトックスプログラム

アピオスを知る



お試しで味わいながら、
アピオスについて学ぶ。

収穫～食べる



アピオスの収穫体験。
自分でとったアピオスをお好み
の手法で味わっていただく。

オプションイベント



- アピオス料理教室
- アピオス収穫
+癒しプログラム

プログラムの集大成として

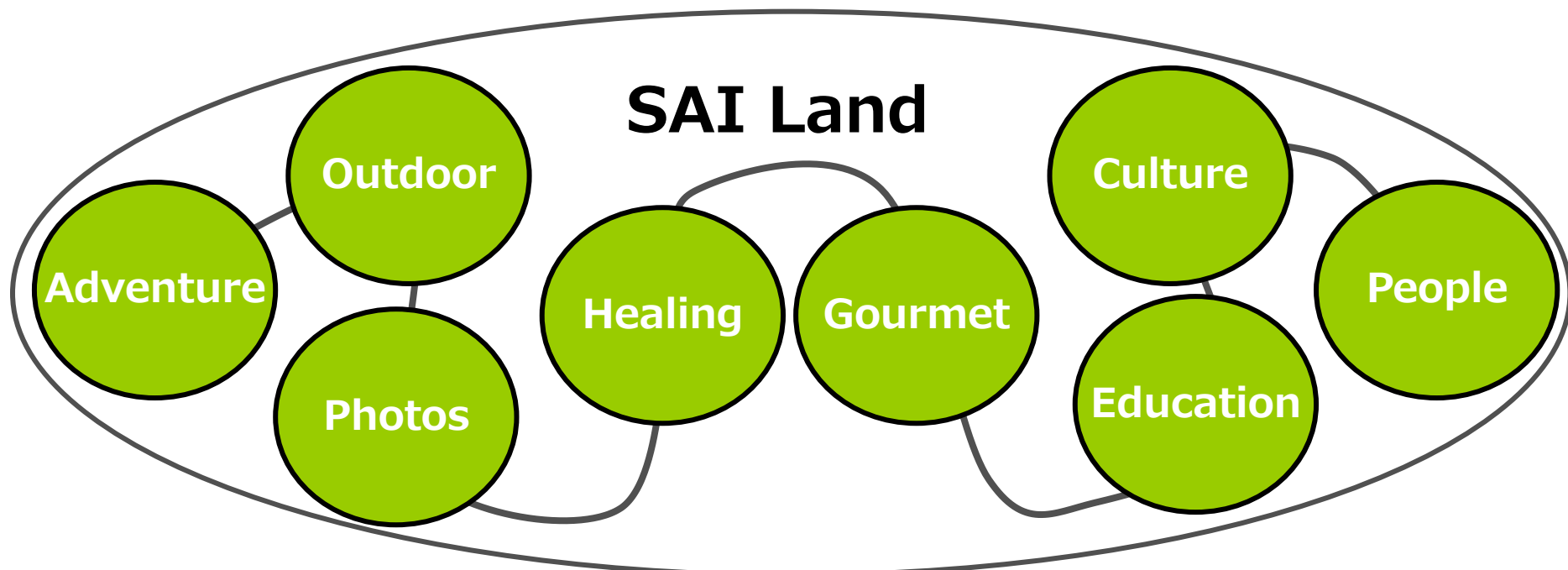
10 Ideas!



看板商品：佐井村

テーマパーク SAI Land プログラム

SAI-テーマパーク構想



台湾からの観光客に聞く日本に何を期待して来ましたか？

台湾からの観光客に特徴的なのは「**テーマパーク**」「**旅館に宿泊**」に興味を示す傾向が強いことです。台湾に大きいテーマパークが存在しないこともあります。311震災の際に寄せられた台湾からの大きな支援に応えるため、2012年・2013年と台湾で開かれた「ランタン祭り」の際にはミッキーマウス率いる東京ディズニーリゾートのパレード隊が台湾を訪れたことが台湾で好意的に受け止められているようで、その辺りも影響しているのかもしれない。



**佐井村の皆様
本当にありがとうございました。**

業務実施体制図

今回ご提案の施策は、以下の体制で実施いたしました。

佐井村役場様

DNP

営業窓口

情報イノベーション事業部
東北営業本部

責任者

情報イノベーション事業部
C & IセンターYORIP事業推進部

部長 森谷

全体管理・企画設計

情報イノベーション事業部
C & IセンターYORIP事業推進部

副部長 熊坂

コンテンツ開発

株式会社DNPコミュニケーションデザイン
YORIP事業推進室

編集長 高橋

システム担当

株式会社DNP情報システム
ソリューション本部システムソリューション企画

中村

調査・分析担当

株式会社DNPコミュニケーションデザイン
YORIP事業推進室

竹馬

モニターツアー

株式会社
トモカイ

- ・留学生手配
- ・ツアー運営

編集チーム

デジタルメディア
研究所

- ・日本人視点の
コンテンツ開発
- ・コンテンツ編集
- ・取材調整

DNP

業務工程表

	11月上	11月下	12月上	12月下	1月上	1月下	2月上	2月下	3月
事前調査				発掘コンテンツ活用 イベント展示物作成			DNPプラザ 佐井村イベント実施		
	YORIP編集部 観光コンテンツ開拓			発掘コンテンツ活用 アプリ発信準備	イベント準備		YORIP佐井村（日本人向け） データ取得		
実地調査	調査設計	留学生 人員選定		オリエン テーション	モニターツアー 実施				
			モニターツアー 設計	受け入れ 調整	留学生レポート作成				
									調査結果 ご納品